

○ 田 中 稔

(30分)

【一括方式】

1 交通不便地区対策と福祉施策について

- 利用状況と課題について
- 日常的な通院患者（福祉パス）と高齢者（敬老パス）の利用について
- 福祉パス、敬老パスの今後の取り扱いについて

2 投票環境の向上への取り組みについて

- 当日の投票所の増設について
- 高校への期日前投票所設置について
- 指定施設における不在者投票について
- 投票日前日の期日前投票所の開設について
- 出前型（移動式）の期日前投票について

3 旧花園中学校跡地における九州文化学園小学校・九州文化学園中学校開校に伴う影響について

- 九州文化学園の計画の進捗状況について
- 私立学校が開校することによる公立学校への影響について

4 クルーズ乗船客の市内観光への周遊促進及び分散化について

- 交通渋滞、駐車場不足等の課題解消について

○ 久池井 一 孝 (30分)

【一括方式】

1 文化芸術拠点の充実について

平成30年度から平成34年度の5年間の期間として「文化芸術推進基本方針」が示され、文化財を観光資源として開花させ、観光コンテンツとして美術館、博物館、図書館の質の向上を図っていく施策に取り組まれることになっている。

○ 博物館島瀬美術センターの機能充実と環境整備について

(展示場・会議室・研修室・資料室等の整備、駐車場の確保、人員体制の充実)

○ 図書館の機能充実と環境整備について

(貸出館から滞在型を目指しての取り組み、駐車場の確保、郷土研究所の充実)

2 業務委託における最低制限価格の設定について

平成26年の改正品質管理法の公布施行を受け、平成27年には「発注関係事務の運用に関する指針」の運用が開始された。その指針の中で必ず実施すべき事項として、予定価格の適正な設定、歩切りの根絶、最低制限価格の設定・活用の徹底が示されている。

佐世保市は平成26年8月より、3業種の業務委託に対し最低制限価格制度を導入しているが、事業所や担い手の育成確保のために建設関連等の業務委託への最低制限価格制度の導入をすべきではないか。

3 ため池の防災減災対策と機能診断の取り組みについて

ため池は多面的な役割を担うとともに、異常災害による災害リスクも抱えており、平成25年度から平成27年度の3年間でため池の一斉点検が実施されている。

- 佐世保市の防災重点ため池の状況と機能診断などの取り組みについて
- ため池ハザードマップの作成状況と対象ため池の絞り込み方法について
- ため池の維持管理対応指針が示されているが、点検表の活用方法について

4 医療的ケア児に対する子育て支援について

- 市内の医療的ケア児の情報把握のあり方と、幼稚園・保育所への受け入れの現状について
- 入園希望があり、その児童の集団保育が可能と思われる成長段階に達した時点での受入体制の整備について

○ 森 田 浩

(30分)

【一括方式】

1 認知症対策について

- 高齢化社会に伴う認知症の現状
- セルフネグレクトの現状と対策
- カギを担う「初期集中支援チーム」の取り組み

2 困窮者支援について

- 困窮者支援の取り組みの現況
- 改正支援法における自立支援、進学支援
- 奨学金及び就学支援制度

3 幼児教育・保育無償化に向けた体制整備について

- 潜在的需要に対応する体制の充実と保育士確保
- 認可外施設等への対応
- 子育て支援策の拡充

4 高齢者の社会参加推進について

- 「ながさき生涯現役応援センター」の取り組み
- 同センターの本市への窓口新設と現状
- 高齢者も支え手となる社会に向けた本市の対応